

## 2022年度 印刷授業・インターネットメディア授業【会場試験】科目試験時間割

5月、1月の試験講時	7月、11月の試験講時	前期：【5月、7月はインターネット試験に変更】 後期：11月13日(日)、1月21日(土)	前期：【5月、7月はインターネット試験に変更】 後期：11月12日(土)、1月22日(日)
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2022年度前期の科目試験の受験方法を「インターネット試験」に統一して実施します。 【インターネット試験期間】 5月：5月13日(金)～5月23日(月) 7月：7月8日(金)～7月19日(火)			
1講時 (9:45～10:45)	5講時 (15:30～16:30)	★ ベンチャービジネス論 <ネット試験も実施> ● コンピュータサイエンス入門 <ネット試験も実施> 音声情報処理 教育心理学 <ネット試験も実施> ◇◆ 数学科教育法Ⅰ 進路指導 <ネット試験も実施>	英語Ⅰ(初級英語読解)【カプ】 ★ 管理会計論 <ネット試験も実施> プログラムの仕組み ◇◆ 一変数の微分法 <ネット試験も実施> プログラミング言語の仕組み 多変数関数の解析 <ネット試験も実施> ● データベースシステム <ネット試験も実施>【トラ】 特別活動論 <ネット試験も実施>
2講時 (11:00～12:00)	4講時 (14:15～15:15)	★ 流通概論 <ネット試験も実施>【カプ】 民法入門 ◇◆ 三角関数・指数関数・対数関数 <ネット試験も実施>【トラ】 ◇◆ ベクトル空間と線形写像 <ネット試験も実施> ● デジタル画像概論 <ネット試験も実施>【トラ】 プログラム言語Ⅰ【iのみ】<ネット試験も実施>【トラ】 教育原理 <ネット試験も実施> 教育方法論と総合的な学習の時間の指導法 <ネット試験も実施>	法学 ★ 職業指導 <ネット試験も実施> 定量分析とその応用 <ネット試験も実施> 経営科学 <ネット試験も実施> ★ 経営情報システム <ネット試験も実施> ◇◆ 一変数の積分法 <ネット試験も実施> ● コンピュータネットワーク <ネット試験も実施> ● 情報科教育法Ⅰ <ネット試験も実施>
3講時 (13:00～14:00)	3講時 (13:00～14:00)	★ マーケティング論 <ネット試験も実施>【トラ】【カプ】 ● 情報社会論 <ネット試験も実施> 教職概論 <ネット試験も実施> 特別支援教育論 <ネット試験も実施> ◆ 数学科教育法Ⅱ	憲法 ◇◆ データ解析入門 <ネット試験も実施> ● システム設計演習【iのみ】 <ネット試験も実施> ◇◆ 代数学 <ネット試験も実施> ★ 商業科教育法Ⅰ <ネット試験も実施> 道德教育の理論と実践 学校教育相談 <ネット試験も実施>
4講時 (14:15～15:15)	2講時 (11:00～12:00)	★ 英語Ⅲ(中級英語読解) <ネット試験も実施>【カプ】 ★ e-ビジネス総論 <ネット試験も実施> ◇◆ 行列と連立1次方程式 <ネット試験も実施> ● 知的所有権論 <ネット試験も実施> 応用数学 <ネット試験も実施> 教育制度論 <ネット試験も実施> 教育社会学 <ネット試験も実施>	◇◆ 確率論 <ネット試験も実施> ● 情報科教育法Ⅱ <ネット試験も実施> ★ 商業科教育法Ⅱ <ネット試験も実施> ◇ 数学科教育法Ⅳ
5講時 (15:30～16:30)	1講時 (9:45～10:45)	英語Ⅴ(実用英語) ★ 商法 <ネット試験も実施> ◇◆ 複素数 <ネット試験も実施> ● 情報職業論 <ネット試験も実施> 教育課程論 <ネット試験も実施> ◇ 数学科教育法Ⅲ 生徒指導 <ネット試験も実施>	★ サプライチェーンマネジメント <ネット試験も実施> ネットワークシステム概論 ● プログラミング基礎【iのみ】 <ネット試験も実施> ITマネジメント ネットワークセキュリティ ◇◆ 統計概論 <ネット試験も実施> ◇ 数学科教育法Ⅴ 教育の方法と技術

※ <ネット試験も実施>：会場試験と並行し、インターネット試験も実施(受験にはWebカメラによる顔認証が必要)。受験者はどちらかを選択。

※【iのみ】：インターネットメディア授業のみ実施

●：教職課程(情報免許)必修科目

★：教職課程(商業免許)必修科目

◆：教職課程(高校数学免許)必修科目

◇：教職課程(中学数学免許)必修科目 …すでに他教科の中学1種または専修免許状をお持ちの方(免許法6条別表第4を基にする場合)

※「商業科教育法Ⅰ」と「商業科教育法Ⅱ」は、当初

※【トラ】：科目トライアル生対象科目

※【カプ】：科目カプセル生対象科目

すでに他教科の高校1種または専修免許状をお持ちの方(免許法6条別表第4を基にする場合)

上記時間割では、同一講時に複数科目が設定されていますが、同一講時では1回につき1科目しか受験できません。同一講時に設定されている科目の受験をお考えの場合には、インターネット試験が受験可能な科目はインターネット試験で受験いただくか、別の実施時期での受験をご検討ください。

※予定のため、社会情勢等により変更となる場合があります。

(2022.4.1現在)

## 2022年度 印刷授業・インターネットメディア授業【インターネット試験】対象科目

インターネット試験 受験期間	5月 5月13日(金)～5月23日(月)	11月 11月 2日(水)～11月 8日(火)
	7月 7月 8日(金)～7月19日(火)	1月 1月10日(火)～ 1月16日(月)

※インターネット試験は、受験期間内であれば、24時間いつでも受験可能で、試験時間は1時間となります。

科目名	授業形態		備考	科目名	授業形態		備考
	印刷授業	IM授業			印刷授業	IM授業	
	レポート提出				レポート提出		
心理学	●	あり		イノベーション組織論	●	あり	
哲学	●	あり		経営戦略と企業経営	●	あり	
物理学の基礎	●	あり	●	アントレプレナーシップ論	●	あり	●
基礎生命科学	●	あり		情報リテラシー			●
サステナビリティ学	●	あり		基礎数学			●
モチベーションの科学	●	あり		コンピュータの構成			2022年度は休講
メディア・リテラシー入門	●	あり		コンピュータの利用			2022年度は休講
ヘルスリテラシー入門			●	オペレーティングシステム基礎論	●	あり	●
英語Ⅱ(初級英会話)	●	あり	●	コミュニケーション概論	●	あり	●
英語Ⅳ(中級英会話)			●	電子工学概論	●	あり	
初級中国語	●	あり	●	医学医療			●
経営の基礎	●	あり		情報倫理	●	あり	
経営の応用	●	あり		プログラム設計	●	あり	
簿記原理基礎編	●	あり		アルゴリズム	●	あり	
経営学入門	●	あり		オペレーティングシステム	●	あり	
経営史	●	あり		インターネットアプリケーション	●	あり	
現代経済学	●	あり		知識マネジメントとその応用	●	あり	
人的資源管理論	●	あり		医療制度と医療情報システム			●
経営学への招待	●	あり	●	宇宙への挑戦			●
流通の仕組み	●	あり	●	統計科学と現象の分析			●
経営者と意思決定	●	あり	●	ソフトウェア開発技術論	●	あり	
ブランドマネジメント	●	あり		データベース技術	●	あり	
財務会計学基礎編	●	あり		サーバ構築演習			●
情報システム学概論Ⅰ			●	人工知能の基礎	●	あり	
情報システム学概論Ⅱ	●	あり		ソフトウェアエンジニアリング	●	あり	
産業心理学	●	あり		食と健康情報			●
イノベーション概論	●	あり		健康情報学	●	あり	
消費者行動論	●	あり		コンピュータグラフィックス	●	あり	
ホスピタリティマネジメント	●	あり		暗号とインターネットセキュリティ	●	あり	
健康と社会	●	あり					

※IM授業…インターネットメディア授業 ※【トラ】：科目トライアル生対象科目 ※【カブ】：科目カプセル生対象科目

※レポートは、すべての印刷授業で提出が必要となります(科目試験受験の際にインターネット上で提出)。

インターネットメディア授業の場合は、レポートの提出は必要ありません(「情報リテラシー」と「コミュニケーション概論」は課題の提出が必要)。

### 表の見方

(例) 心理学の場合…「印刷授業」で学習し、レポート提出・インターネット試験受験後、レポートと科目試験の両方に合格すれば単位修得となります。

ヘルスリテラシー入門…「インターネットメディア授業」で学習し、科目試験を受験し、合格すれば単位修得となります。

物理学の基礎…「印刷授業」と「インターネットメディア授業」のいずれかの授業形態を選択して学習します。「印刷授業」の場合には、レポート提出・科目試験受験後、レポートと科目試験の両方に合格すれば単位修得となります。「インターネットメディア授業」の場合、科目試験受験し、合格すれば単位修得となります。

※予定のため、社会情勢等により一部変更となる場合があります。

(2022.4.1現在)